

数学Ⅱ

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学Ⅱ	5	2年 S選抜理系	数学Ⅱ, C (数研出版)	4STEP 数学Ⅱ+B, C (数研出版)

学習目標	事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばす。
学習の進め方	授業は教科書を基礎とし、問題集を使ってさらに発展的な問題演習を行います。授業中にわからないことがあれば、質問したり参考書で調べたりして必ず解決しましょう。
評価対象・方法	定期試験・単元別試験・小テスト・宿題への取り組みを総合的に評価します。尚、各講習での学習内容も試験に含みます。
受講に向けての心構えと準備	授業への意欲的な取り組みと、毎回の復習が必要不可欠です。4STEPの問題をこつこつ解きましょう。解けない問題は、解答を見て、どのようにして解いているのか確認し、もう一度自分で解いてみましょう。分からない問題は、先生に質問して必ず解決しましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	○数Ⅱ 第1章 式と証明 第1節 式と計算 第2節 等式と不等式の証明 第2章 複素数と方程式	3次式の展開と因数分解, 2項定理, 多項式の除法, 分数式とその計算, 恒等式, 等式の証明, 不等式の証明 複素数, 2次方程式の解と判別式, 解と係数の関係, 剰余の定理と因数定理, 高次方程式	スタディサポート 第1回のフォローアップ
	中間試験		
	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3節 軌跡と領域 第4章 三角関数 第1節 三角関数 第2節 加法定理	直線上の点, 平面上の点, 直線の方程式, 2直線の関係 円の方程式, 円と直線 軌跡と方程式, 不等式の表す領域 一般角と弧度法, 三角関数, 三角関数の性質, 三角関数のグラフ, 三角関数の応用 加法定理, 加法定理の応用, $a\sin\theta + b\cos\theta$ の変形	
	期末試験		
二学期	第5章 指数関数と対数関数 第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数	指数の拡張, 指数関数, 対数とその性質, 対数関数, 常用対数 微分係数, 導関数 接線, 関数の増減と極大・極小, 最大値・最小値	スタディサポート 第2回のフォローアップ
	中間試験		
	第6章 微分法と積分法 第2節 導関数の応用 第3節 積分法	関数のグラフと方程式, 不等式 不定積分, 定積分, 面積	11月進研模試の フォローアップ
期末試験			
三学期	○数C 第3章 複素数平面 第4章 式と曲線	複素数平面, 複素数の極形式と乗法・除法, ド・モアブルの定理, 複素数と図形 放物線, 楕円, 双曲線, 2次曲線の平行移動 2次曲線と直線, 2次曲線の性質 曲線の媒介変数表示, 極座標と極方程式	1月進研模試の フォローアップ
	学年末試験		